

埋め尽くされる前に。

生活していく上でゴミ（廃棄物）は発生します。
 ただ、ゴミをゴミとしてではなく、新たな資源として蘇らせ
 私たちの生活、社会に役立てることはできないだろうか？
 すべてが埋もれる前に…

アジアの廃棄問題を照準とした戦略的プロジェクト 岡大発 Xプロジェクト始動。

学官パートナーシップによるアジア・太平洋諸国を対象とした
 廃棄物マネジメントの実践的研究教育

アジアや太平洋の諸国には、ごみが生活環境を脅かしている町があります。ごみは生活の中で必ず発生するモノです。そのまま捨てれば「ごみ」、分ければ「資源」。ごみを減らしたり、リサイクルすれば、ごみとうまく付き合うことができ、快適な生活環境を守ることができます。

膨大なごみの発生を経験したわが国では、市民と地方自治体が協力して「3R」を推進し、循環型社会形成への道を歩んできました。
 そして今、日本の廃棄物マネジメントを途上国に紹介する時です。途上国で実践的な廃棄物研究を行うために岡山大学は、「アジア・太平洋の連携大学」と協力し、「その国の地方自治体」が抱える廃棄物問題を、「日本の地方自治体」も交えた「4者」でパートナーシップを形成しながら取り組む、という新しい研究スタイルを提案します。それは、「日本」と「アジア・太平洋」、「学」と「官」とのクロスパートナーシップ。

2010年7月、Xプロジェクトが熱く始動します。

